

活動報告

《脳トレ体操》



小須田真弓 先生



10月22日教育センター視聴覚ホールにおいて開催された「脳と腸を活性化するブレイン体操」(認知症予防講座)に参加しました。私事ですが最近「探しもの」が増え、脳に不安を感じるようになりました。家では謎解きクイズやパズルなどで脳を働かせる努力はしているのですが、年々探しものに費やす時間が増えております。

2026年2月24日発行
ふれあい大学35期会 総務

今回の講座は「小須田真弓先生」の指導のもと、身体を動かしながらの脳のトレーニングでした。まずは先生の動きを見ながら自身の身体を動かしているのですが、これがなかなか難しく身体がついていきません。お皿を片方の手のひらに載せ、お皿を落とさないように手のひらを上に向けたまま、腕を前から後方に回し、また前にと動かし、それを繰り返しますがうまくいかず、気が付くと手のひらが下を向いていて「皿が落ちた・・・」とみんなで笑いながら皿を落とさないよう、脳も精一杯働かせ楽しく運動をしました。次に「しりとり」ゲームに移りました。これも簡単なようでなかなか次の言葉が出てこず、みんなで協力しながら言葉を探し、助け合いながらゲームを進めていきましたが、子供の時が「しりとり」は上手かったなと思いました。失敗をしながらの楽しい90分でしたが、小須田先生が冒頭で「失敗こそが脳を活性化するチャンス」と語ってくださり、この言葉を支えに今後の人生に生かしたいと思います。春日部中央公民館で年6回講座が開催されるということなので、こちらも参加したいと思います。



3班 内山由美子

《大人の工場見学 キューピー》





会社理念は、おいしさ、やさしさ、ユニークさ、を持って世界の食を健康に貢献することを目指していて、創業者の教えである。「道義を重んじること、創意工夫に努めること、親を大切にすること」も引き継がれて、食を通して社会に貢献するという精神が根底にあるそうです。工場内では、マヨネーズが容器に注入されて箱詰めされるまでの工程と玉子の割卵の工程を見学しました。赤いキャップのマヨネーズは、1日20万本製造するそうです。又玉子の黄身と白身を分ける割卵機は、1分間に600個の処理をするそうです。すごい速度で処理しているので驚きました。見学後、試食会場で数種類の商品をサラダにかけて試食を楽しみました。ドレッシングのおみやげをいただき、玄関ホールで写真を撮って次の訪問先益子へ。楽しみのランチは、ミニ会席でした。静かで雰囲気のある空間での食事で大変満足でしたし、美味しかったです。お腹を満たして向ったのは、陶器作り体験です。作業時間は少なかったですが、皆様手際良く制作に取り組んでいました。マグカップやお皿等完成させていました。手元に届くのは3カ月後との事、どの様な仕上がりで届くのか楽しみです。最後の訪問先は、昭和12年創業の外池酒造です。試飲をさせていただき、お正月用のお酒を買う方もいました。それぞれ思い思いのおみやげを買って、一路春日部へ。充実した楽しい社会科見学の一日でした。皆様おつかれ様でした。

11月25日(木)社会科見学が実施されました。訪問先はキューピー五霞工場と陶器の街益子です。参加者18名が春日部西口をバスで8時に出発しました。最初の訪問先はキューピー五霞工場です。工場の敷地面積は318,120㎡(東京ドーム約7個分)日本で一番大きな工場だそうです。



6班 菅原 唱子

《こどもライブフェスタ 2025》

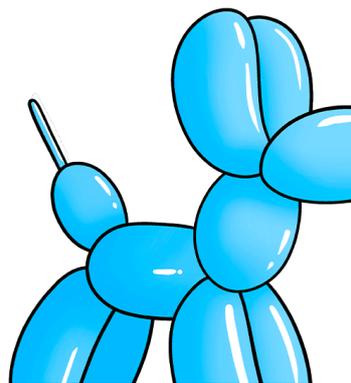


10班 益子美智子



8班角恵美子 6班朝日和子 1班朝日智三

2025年11月30日(日)春日部市民活動センターぽぽらにて「こどもライブフェスタ2025」が開催されました。今回は、1階で4つのワークショップ(布リース・水引リース・バルーンアート・クラフトバンド)と全館を使って忍者の冒険(ウォークラリー)が、同日で行われました。参加者は、忍者の冒険が約250名 ワークショップが各60名ほどでした。今回もボランティアは、全体で約120名 35期会からは、5名(1班関根信一・朝日智三 6班朝日和子 8班角恵美子 10班益子美智子)が参加しました。朝9時から4時過ぎまで長丁場でしたが、こども達の笑顔に癒された一日になりました。



編集後記：今回は3つの活動報告です。キューピーの工場見学では、工場内の撮影が不可のため、残念ながら凄いシステムをご紹介できませんでした。個人での見学もおすすめします。
総務部 関根